

形北
6年



将来の職業 について 町の先生に 聞こう



リンドバーグ
木俣様



竹本油脂(株) 七條様



areco 知念様



蒲都市消防署
山川様



形原北保育園 副園長星野先生



広濱校長先生



トヨタ車体の皆さま

9/18・22・30の3日間、形北小6年生は総合の授業で、地域の方を「町の先生（7事業所）」としてお招きし、職業についてのお話をさせていただきました。将来の職業を考えている子どもたちに、「職業を選ぶきっかけ」「仕事の内容」「大変なこと」や「やりがい」などを分かりやすくお話をさせていただきました。子どもたち

は興味を持って話を聞くことができました。

子どもたちからは「雨の日のごま油のにおいの対策は?」「楽しい時はどんな時ですか?」「ケーキの上のいちごは1年中あるけど、どこで仕入れているの?」「何歳まで美容師をできますか?」「火事は怖くないですか?」など、様々な質問が出ました。校長先生からは「働く人は、かっこいいです。将来なりたい職業に向け、今やれる事を考え、こつこつやっていきましょう」というお話がありました。

形北
5年

カレーうどん作り

形北小5年生は、家庭科調理実習に授業サポートボランティアの方を招き、野外活動の夕食「カレーうどん」作りの練習を行いました。講師の方から包丁の扱い方を教わりながら、野菜をいちよう切りなどの形に切っていました。どの班も上手に作ることが出来ました。

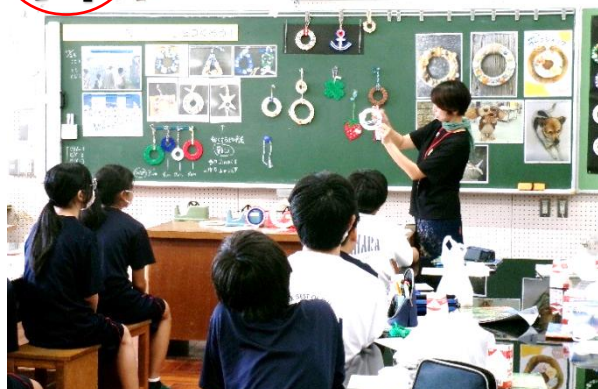


野外活動(9/18.19)の時も、班で協力しながらカレーうどん作りが出来たそうです。

形中
1年

形原のロープと貝殻などを使った

ロープ・リースづくり



9/8・17・29の3日間、くらふと作家の山下徳子さん、山中葵さん、加藤智子さんをお招きし、形原のロープと、形原の海岸で集めた貝殻やシーグラスを使ったリースづくりを行いました。今年度で3回目となりました。

リースには「魔除け・御守・祈願」などの意味があるそうです。生徒はそれぞれの願いを込めて制作に取り組みました。ロープを編んだり、巻いたり、ほどいたりして、土台を作る生徒や、貝殻だけでなく魚の骨を飾りに使う生徒もみられ、個性あふれるリースが完成しました。

この作品は、10/25・26に開催される『くらふとフェアがまごおり 2025』に展示し、形原のロープと海をPRします。

形中 大学生による「昼の放課勉強会」

今年度1回目、形中卒の大学生による「昼放課の勉強会」を開催しました。

9/25～29の3日間、4名の大学生と教育実習でお世話になった牧野ほの香さんがボランティアとして参加してくれました。

久しぶりに実習の先生に会えた生徒たちはとても嬉しそうでした。また、たった20分でも大学生に積極的に質問し、1問でも問題を解決していこうとする生徒が増えてきたと感じました。3日間、満員御礼、ありがとうございました。

この活動も定着してきましたが、継続していくためには学生のみなさんのご協力が必須です。形中生のためにご協力いただける方は協働本部までご連絡ください。



【学生サポーター】 中野渡幸菜さん 青山裕哉さん 富澤奏さん 酒井鉄平さん 牧野ほの香さん

【文責 形原地区 地域学校コーディネーター 櫻間寿人】